

報道関係者各位

2012年4月10日

イー・ガーディアン株式会社

イー・ガーディアン、ソーシャルメディアサービスの体制強化 ソーシャルシフト部門を創設

イー・ガーディアン株式会社[マザーズ 6050] (<http://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下イー・ガーディアン) は、4月16日よりソーシャルメディア領域における積極的な展開を主な目的として、体制強化を実施します。これにより、従前より展開していたソーシャルメディアサービスの拡販・強化だけでなく、「企業と顧客とのコミュニケーション活動全体を支援するソリューション」としてのソーシャルシフトサービスを多くのお客様に提供いたします。

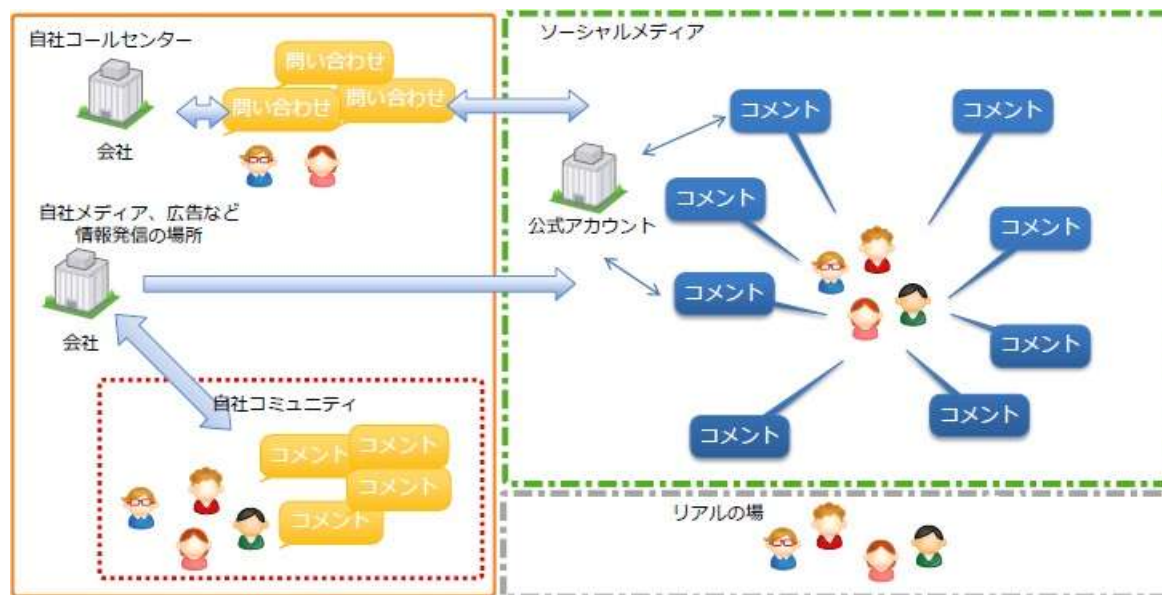
【ソーシャルシフトとは】

ソーシャルシフトとは、「ソーシャルメディアが誘起したビジネスのパラダイムシフト」のことであり、その影響範囲はマーケティング、リーダーシップ、組織構造にまで及ぶものとされています。

例えば企業と顧客接点の観点においても、従来までの情報発信と問い合わせサポートだけの企業のマーケティング・広告宣伝活動では、ユーザーに発信した後の情報およびユーザー同士でやりとりされる情報はコントロール・把握が困難であり、自ずとその手法には限界がありました。一方でソーシャルシフトがなされた後のマーケティング・広告宣伝活動では、情報発信後のユーザー間での情報伝播状況の調査や監視はもとよりアクティブサポートサービス(*)などの企業と顧客とのコミュニケーションの方法が多様化しよりエンドユーザーに密着したサービス展開が可能になると言われております。

(注) ソーシャルシフトは株式会社ループス・コミュニケーションズの登録商標です。

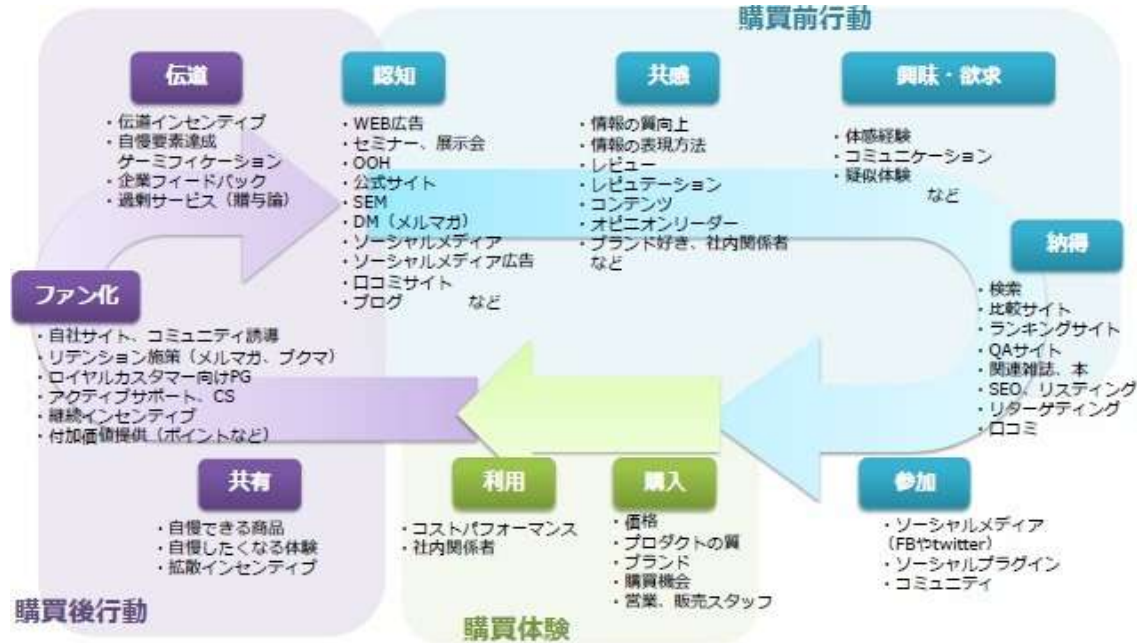
[図1：ソーシャルシフトのイメージ図]



イー・ガーディアンは、ブログ・SNS の投稿監視や風評調査や広告審査などといったこれまでの実績・ノウハウを活かし、安心安全な環境のもとユーザーとのエンゲージメントを高めるためのソーシャルメディア運用代行

サービスを展開して参りました。今後はこれらのサービスを質的・量的に強化し、ユーザーの「購買前行動」から「購買体験」「購買後行動」までの一連の行動モデルの構築と、その実現のための適切な企業活動を提案することで、顧客企業のソーシャルシフトを積極的に支援します。

[図2：ユーザー行動モデルと対応する企業活動]

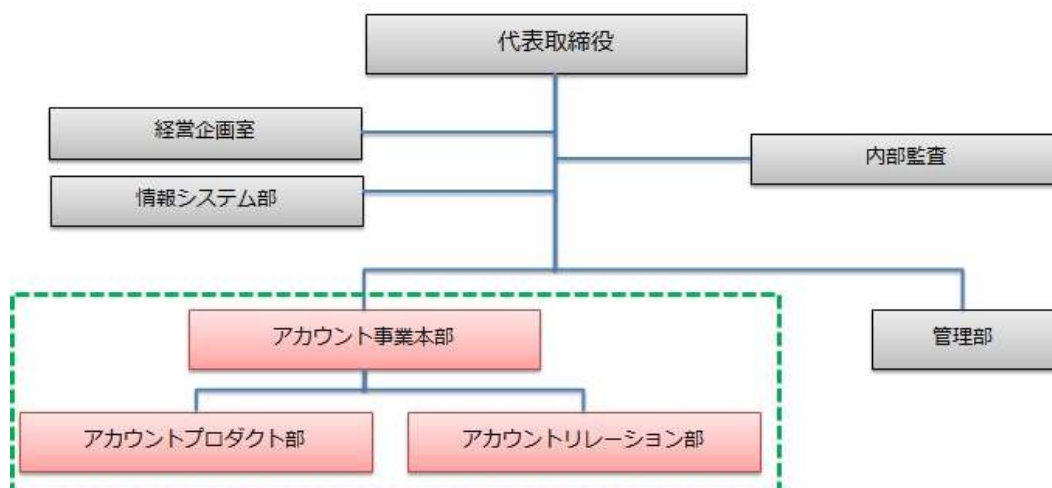


(*)・・・ ソーシャルメディア上でエンドユーザーの疑問・不満・悩みなどを自発的・積極的に見つけ、解決する手法

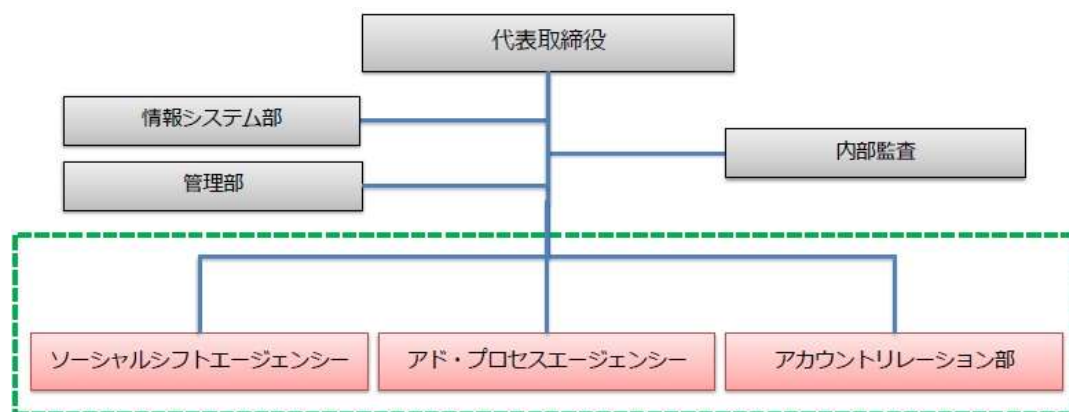
【新組織について】

今回の組織強化により、アカウント事業本部を「ソーシャルシフトエージェンシー」「アド・プロセスエージェンシー」「アカウントリレーション部」に再編します。これにより企業のソーシャルシフトや代理店を通じた企業の広報・マーケティング活動を積極的に支援できる体制となり、この分野におけるリーディングカンパニーとなることを目指します。

[図3：旧組織図]



[図 4 : 新組織図]



イー・ガーディアンは、今後も安心・安全をベースに「楽しい」を提供して行きます。

【イー・ガーディアン株式会社 会社概要】

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
所在地 : 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル4F
設立 : 1998年5月
資本金 : 33,732万円 (2011年12月末現在)
業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/
オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL : <http://www.e-guardian.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

イー・ガーディアン株式会社

TEL : 03-5575-2561 FAX : 03-5575-0621
Mail : info@e-guardian.co.jp 担当 : 小木 (こぎ)

以上